

【 札幌市防災協会 独自講習（団体講習：有料）における、
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について 】

令和5年5月8日以降の基本的な感染対策については、主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねることが基本となったことから、厚生科学審議会感染症部会の取りまとめや厚生労働省アドバイザリー・ボードの「感染防止の5つの基本」（下記）が示されています。

- 1, 体調不安や症状がある場合は、無理せず自宅で療養あるいは医療機関を受診
- 2, その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施
- 3, 換気、密集・密接・密閉（三密）の回避は引き続き有効
- 4, 手洗いは日常の生活習慣に
- 5, 適度な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしを

これらを踏まえ、講習実施の際には下記に十分留意して講習を実施いたします。
受講者の皆様についてもご理解、ご協力をお願いいたします。

記

感染防止対策について

1 衛生管理の徹底

- ・ 使用資器材の消毒（資器材は使用する都度、講師がアルコール消毒タオル等で消毒）
- ・ 講師、受講者ともにアルコールによる手指消毒
- ・ 訓練人形へ直接息を吹き込む人工呼吸は、当面の間省略します。

（※ 講習は、厚生労働省の「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法について（指針）」並びに、「新型コロナウイルス感染症流行期の救命処置（応急手当講習テキスト＜ガイドライン 2020 対応＞）」に基づき実施します。）

2 密閉の回避

- ・ 換気のために、扉、窓等を開放し換気をします。一時的に室温が高く（低く）なることがあります。

3 密集の回避（派遣型講習）

- ・ 当面の間 1グループ（7名）とし、講師、受講者同士の距離（間隔）を確保させていただきます。
- ・ 距離（間隔）確保のため、できるだけ広い会場（1グループ約 30 m²（約 18 畳））のご用意をお願いいたします。

（広い会場をご用意できない場合は、分散受講（時間、日程、場所を分けるなど）をお願いいたします。）

4 密接の回避

- ・ 講師は、マスクを着用いたします。受講者の皆様も各自マスク着用をお願いいたします。
- ・ 講習中は、受講者同士の距離（間隔）にご配慮いただき、会話は極力お控えください。

5 その他

- ・ 咳エチケット、こまめな手洗いなど基本的な感染防止対策をお願いいたします。
- ・ 前日もしくは当日に発熱がある方、また、体調不良の場合は、受講をお控えください。

【受講者の皆様へ】

新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の点を厳守の上、ご受講いただきますよう、お願い申し上げます。

- マスクの着用をお願いします。
- こまめな手洗いのほか、設置している消毒液等での手指消毒、咳エチケットなど基本的な感染防止対策をお願いいたします。
- 他の受講者や講師との距離(間隔)にご配慮いただき、会話は極力お控えください。
- 前日もしくは当日に発熱がある方、または体調不良の場合は、受講をお控えください。